



留学フェア2026

2026年4月22日（水）

12:30-17:00

Taki Plaza B2 F





INDEX/ ブース紹介

留学フェア どう回る？	3
フロアマップ	4

講演会エリア プログラム

東京科学大学の留学プログラムについて	6
IELTS セミナー	6
海外大学進学について	6
東京科学大学・Ecole des Ponts Paris Tech ダブルディグリープログラム	7

ブース紹介

留学促進団体 FLAP	8
ブース1 派遣交換留学プログラム	9
ブース2 アントレプレナーシップ・グローバル海外研修プログラム	10
ブース3 語学研修・協定校シーズン・AYSEAS プログラム	11
ブース4 ASPIRE リーグ・AEARU	12
ブース5 TAIST - Science Tokyo Student Exchange Program in Thailand	13
ブース6 ダブルディグリープログラム	14
ブース7 工・物・環学院合同学生国際交流プログラム	15
ブース8 Science Tokyo - MIT Student Exchange Program	15
ブース9 物質理工学院 学生派遣プログラム	16
ブース10 国立台湾科技大学 - 夏季短期留学プログラム	17
ブース11 在 EU 企業インターンシップ	17
ブース12 留学と就活	18
ブース13 IAESTE 理工系学生のための国際インターンシップ	18
留学のイメージデザインについて	19
留学プログラム診断ページについて	19
林宣宏副学長（国際戦略・連携担当）からのメッセージ	20
東京科学大学が定める国際経験について	20



留学フェア どう回る？

今日は「留学フェア 2026」にお越しいただきありがとうございます。今回の留学フェアではどんなことを知りたいですか？まずはどこから回ったらいいか悩んでいる方は、みなさんの「知りたい情報」にたどり着ける tips を紹介します。参加したいプログラムや聞いてみたいプログラムが具体的に決まっている方は、そのブースに直行して思う存分話しを聞いてきてください！！



1 留学プログラム診断ツールを使ってみる

入学したばかりで「留学」のことわからない…
大学から行ける留学プログラムってどんなのがあるの？
そういうときは、まず診断ツールで探してみよう！
面白そうなのがあったら、そのプログラムブースへ！



2 先輩に相談してみる

「留学」ってできるの？単位は？就活は？
留学促進団体「FLAP」ブースに行ってみよう！
留学経験のある先輩方がアドバイスしてくれます！
各留学プログラムブースにも過去参加した先輩がより具体的なアドバイスをしてくれます！
留学プログラムのスタッフよりもいい話が聞けるかも？！



3 留学生と話してみる

留学のことはよくわからないけど、海外には行ってみたい！そんな時は、留学生と話してみるといいかも。
行きたい国が見つかればその国に留学できるプログラムも必ず見つかります。



4 セミナーを聞いてみる

学内プログラムに申し込むためには語学力が必ず問われます。IELTS 対策セミナーに参加するもよし、将来の選択肢を広げるために海外大学院への進学についての話しを聞いてみるのもいいかも。



Floor Map

【参加プログラムブース一覧】

- ブース 1：派遣交換留学プログラム
- ブース 2：アントレプレナーシップ・グローバル海外研修プログラム
- ブース 3：語学研修・協定校シーズン・AYSEAS プログラム ★
- ブース 4：ASPIRE League・AEARU ★
- ブース 5：TAIST- Science Tokyo Student Exchange Program in Thailand
- ブース 6：ダブルディグリー・プログラム
- ブース 7：工・物・環学院合同学生国際交流プログラム
- ブース 8：Science Tokyo - MIT Student Exchange Program
- ブース 9：物質理工学院 学生派遣プログラム
- ブース 10：国立台湾科技大学 - 夏季短期留学プログラム
(国立台湾科技大学 2TOP-CDPC プログラム)
- ブース 11：在 EU 企業インターンシップ
- ブース 12：留学と就活
- ブース 13：IAESTE 理工系学生のためのインターンシッププログラム

★医歯学系
学生が応募可能なプログラム！

7-9のブースで
3学院の学生向け
中長期プログラム
を紹介

講演会エリア



講演会エリアプログラム

- 13:00-14:30 東京科学大学の留学プログラムについて
- 14:30-15:00 IELTS 攻略法
- 15:00-16:00 海外大学院進学について
- 16:00-17:00 東京科学大学・Ecole des Ponts Paris Tech
ダブルディグリープログラム説明会



総合案内 アンケート回収箱

TE
ターム
プログラム
を派遣生
を行って
委員の
紹介

支給の
バでの
ンシッ
紹介

中の
ついて
はア
問!

フ
資料
案内
さい。

FLAP
留学経験者
が相談に
応じます!

本学に留学中の
学生が作製した
出身大学の紹介
ポスター!!

本学に
留学中の
交流学生が
各エリア
ブースで
お待ち
しています。
Let's
talk
together!

交流学生との
交流エリア

協
校
ポ
ス
タ

B2F

ASPIRE
League
AEARU

TAIST

Double
Degree

4 4

5 5

6 6

2つの学位
取得が可能な
DDプログラム
を紹介

アジアのトップ
校との短期交流
プログラム
を紹介

留学費用を
抑えたい方
にお勧め!
タイの国立
科学技術開発
庁で研究
インターン
プログラム
を紹介

受付

パンフレットを受け取って、
階段下へ。迷ったら3ページ
「留学フェア、どう回る？」を
チェック!退場の際は、アン
ケートの提出をお忘れなく!

B1F

講演会エリア プログラム

東京科学大学の留学プログラムについて (13:00-14:30)

ブース出展者が担当プログラムについて、紹介します。留学フェアを目いっぱい楽しむために、まずは、こちらの説明会に参加してみませんか？皆さんのご来場、お待ちしております。

IELTS セミナー (14:30-15:00)

日本スタディ・アブロード・ファンデーション (JSAF)
西村 祐輔



東京科学大学の学生の皆様、こんにちは。日本スタディ・アブロード・ファンデーション (JSAF) の西村です。

JSAF(ジェイサフ)は海外約100パートナー大学への長期留学、春・夏休みの語学研修など大学生向けの派遣留学の促進と、IELTS公式テストセンターとして皆様の留学の実現をサポートします。留学を考える際に「IELTS」の受験を検討されると思います。本セミナーではIELTS試験の概要のみならず、IELTSのスコアアップに役立つアドバイスをお伝えいたします。本セミナーを通じて皆さんの留学を実現するための一助になれば幸いです。

海外大学院進学について (15:00-16:00)

工学院機械系 坂本 啓 教授



海外大学への進学は難しいことではありません！

東京科学大学での研究が進むと、海外の大学院が身近に感じるものが多くなります。2026年の留学フェアでは、船井情報科学振興財団の奨学金事業において、海外での学位取得留学のための奨学金選考委員を務める、機械系の坂本啓教授と、本学の博士課程に進学の際、アメリカの大学院で博士課程在籍中の久保田さんをお迎えし、海外の大学院進学についてのアレコレをお話いただきます。海外の大学院で研究するってどんな感じ？何から始めるの？など、皆さんの疑問にお答えするとともに、予測不可能な時代を生き抜く皆さんの今後の選択肢を増やすきっかけになれば、と思っています。難しく考えず、お気軽にお立ち寄りください。

東京科学大学・Ecole des Ponts Paris Tech デュアルディグリープログラム説明会 (16:00-17:00)

環境・社会理工学院 土木・環境工学系 千々和 伸浩 教授

留学説明会

東京科学大学-ボンゼンセ デュアルディグリープログラム

工学院/物質理工学院/環境・社会理工学院

- ✓ フランスで長期学修・研究し、自在2つの修士号を3年間で取得できるプログラムで、日本では東京科学大学・東京科学大学の学位のみが授けられるのみです。
- ✓ プログラム参加経験者に実際の生活を預けるチャンスとなります。
- ✓ プログラムに参加せずとも、留学がどういふものかを知ることができ、未来の可能性を広げる機会でも有効です。

4月22日(水)16:00-17:00

※Taki Plaza B2ワークショップルームエリア (Room#0905)

※抽選受付は4/17まで20時までにしてください。

連絡先: 土木・環境工学系 千々和 chijawa.n.262@m.tuct.ac.jp



土木・環境工学系の千々和伸浩教授が日仏理工系大学で修士学位を取得できる、同プログラムの詳細を説明します。当日は、フランスから帰国したばかりの先輩から体験談も聞けます。まずはHPでプログラムを確認！



久保田 勇祐

ペンシルバニア州立大学

(Pennsylvania State University) Geosciences 専攻

東京工業大学（現 東京科学大学）で学部、修士、博士課程に在籍して、博士3年の夏に退学してペンシルバニア州立大学に進学しました。現在は PhD の4年目です。海外大学院進学についての疑問、なんでもお答えします。

留学促進団体 FLAP



【活動内容】

- ・「東京科学大生にとって『留学』が当たり前の選択肢に」をビジョンに活動する学生団体
- ・留学経験者との相談サービスである「ふらっとFLAP」の運営
- ・留学に関する独自のイベント企画や情報発信
- ・国際教育課や外部団体との連携による活動

【アピールポイント】

- ・派遣交換留学・超短期派遣プログラム・キャンパスアジア・TASTE など各プログラムの経験者が留学相談に対応
- ・留学に向けた準備や就活などの具体的なタイムスパンを共有
- ・パンフレットには載っていない成功・失敗談や金銭事情などリアルな体験談を共有
- ・キャンパス内で留学生と言語を教え合う『タンデム対面会』を開催
- ・運営には学部生から院生まで多様なメンバーが在籍、学部生も院生もお互いにフランクに会話できるのが魅力
- ・FLAPはメンバーの善意で成り立っているボランティア団体。だからこそ「留学促進」いう目的と同様、メンバーが楽しく活動できることを常に重視

留学フェア当日にブースでできること！

- ・留学について直接相談できる！経験談を聞ける！
- ・東京科学大学にきている交換留学生と話をするチャンス！
- ・交換留学生の出身大学、出身国について情報を得よう！
- ・留学先が決まっていなくてもFLAPメンバーが誘導してくれる！
- ・日本人スタッフが英語サポートしてくれるから安心！
- ・質問リストがあるから聞きたいことが決まっていなくても大丈夫！





派遣交換留学プログラム

Keyword

4か月以上 # 奨学金 # 地球がキャンパス
研究留学 # 海外でキャンパスライフ

留学先	本学と「授業料不徴収」を締結している25の国・地域にある70以上の大学
留学奨励時期 (学年及びクォーター)	B2以降に応募可。留学はB3後期以降を推奨。 博士課程は相談必須
渡航期間	各派遣先大学のアカデミックカレンダーで1学期以上1年以内 ※研究留学の場合のみ、一部の大学においては3か月からも応募可能 ※クォーター制をとる大学では、1クォーターのみも応募可
おおよその費用	100万～250万円（渡航先の物価水準による）
奨学金の有無	プログラムに付属する返還不要の奨学金に応募可能
問い合わせ先	国際教育課(派遣担当) outbound@adm.isct.ac.jp

派遣交換留学とは…

科学大と海外の大学との授業料等不徴収協定に基づく交換留学で、科学大に授業料を支払うことで留学先大学の授業料は免除となり、「在籍」したまま約半年～一年留学する制度です。
科学大からできる留学プログラムの中でも、長期留学の一つになりますね。



半年も？



派遣交換留学って聞いたことあったけど…半年以上も留学できるの？この科学大で？しかも学部から？研究どうするの？就活は？院試とか…GPA下がっちゃうんじゃない？ムリだよ～

人生で一番濃い時間を作ってきた先輩に話を聞いてみようよ。
「行きたいかも」と思った今がチャンス！
何かと忙しい科学大生が長期留学を実現するヒントをお教えます！



- ◇ 派遣交換留学プログラムで留学した先輩と直接話が聞ける！
 - ◇ 応募スケジュールや必要書類、留学準備などが確認できる！
- 交換留学は科学大生活の集大成として、世界基準の自分になれる機会です。これまでと違う景色をみてみませんか？**





アントレプレナーシップ・グローバル海外研修

Keyword

#短期 #アントレ #夏休み #春休み #単位付与

留学先	(夏休み) ①インドネシア②タイ&ベトナム③スウェーデン (春休み) アメリカ、シンガポール&マレーシア、イギリス (ヨーク) を検討中
留学奨励時期 (学年及びクォーター)	B1～修士課程 *タイは B2 以上～修士課程まで参加可能 夏休み・春休み期間中 *留学を希望する場合は、アカデミックアドバイザーや指導教員の許可が必要
渡航期間	① 2026年8月9日(日)～8月26日(水) ② 2026年8月20日(木)～9月5日(土) ③ 2026年8月25日(火)～9月11日(日)
おおよその費用	(予定) ① 30万円 ② 30万円 ③ 40-50万円
奨学金の有無	条件を満たす場合、①9万円 ②8万円 ③11万円の奨学金支給の可能性あり
問い合わせ先	アントレプレナーシップ教育機構 グローバル教育実施室: global_edu@cee.isct.ac.jp

海外での経験を通じて多角的な視点を養おう！

アントレプレナーシップ教育機構グローバル教育実施室が運営する海外研修です。本学機構では、現代を生き抜くために必要な行動体系（マインドセット・スキル）を身に付けるためのカリキュラムを提供しています。

本海外研修では、現地学生とのグループワーク、サイトビジット等を通じ、新しい価値観を得、異文化でどのように自身がふるまうべきかを考えます。全てのプログラムで単位が付与されます。

こんな方におすすめ！

- ・初めて海外へ行く方
- ・個人旅行では得られない学びを得たい方
- ・自身の長期留学に向けてのステップアップとして短期留学をしたい方

ブースではこんな疑問に答えます

- ・今年実施されるプログラムの行き先は？
- ・留学先ではどんな経験ができるの？
- ・プログラム参加するための費用はどれくらい？
- ・過去のプログラム参加者の感想



3

語学研修・協定校シーズン AYSEAS プログラム

Keyword

語学強化 # 国際交流 # 奨学金 # 短期 # 授業受講

プログラム	TASTE 海外短期語学学習	協定校シーズン プログラム	Science Tokyo -AYSEAS (エイシヤス)
特長	英語、第二外国語を集中的に学習するプログラムです。単位取得可能！引率つきません。	本学の海外協定校が主催するサマー・ウインタースクールに参加する方を奨学金と単位付与でサポート！英語で専門授業を受ける経験をしたい方にお勧めです。科学大生を授業料免除で受け入れてくれる大学もあります。引率つきません。	本学の学生だけでなく、東南アジアの協定校の学生と企業や研究所を見学し、グループでディスカッション、最終プレゼンをします。インプット・アウトプットともに多いプログラムです！引率付、出発前の事前学習もあるので海外初心者も安心。
留学先	アメリカ、イギリス、オーストラリア、カナダ、フィリピン、フランス、ドイツ、台湾	アメリカ、イギリス、カナダ、スウェーデン、ドイツ、デンマーク、フランス、イタリア、スイス、シンガポール、中国など	2025年度はインドネシア(毎年派遣先が変わります)
留学奨励時期(学年及びクォーター)	B1～M2 第2クォーター、夏休み、春休み	B3～M2 第2クォーター、夏休み	B1～M 2 8月下旬～9月上旬
渡航期間	2～6週間	2週間～3か月程度	1日程度
おおよその費用	40万円～100万円	40万円～100万円	20万円～30万円
奨学金の有無	あり。 月額9万円～12万円(成績要件あり) その他支援金あり	あり。 月額9万円～12万円(成績要件あり) その他支援金あり	あり。 8万円(成績要件あり) その他渡航支援金あり。
問い合わせ先	国際教育課 outbound@adm.isct.ac.jp	国際教育課 outbound@adm.isct.ac.jp	国際教育課 AYSEAS 担当 ayseas@adm.isct.ac.jp

短期の留学を考えている方、是非お立ち寄りください！

このブースでは3つのプログラムの紹介をしています。留学に行きたいけれど、どれが自分に合っているかわからない方、ご希望、学年、英語力、予算に合わせてアドバイスできます。過去の参加者もブースにいます。是非直接話を聞いてみよう。





ASPIRE リーグ・AEARU

Keyword

#短期 #国際交流 #奨学金



留学先	NTU シンガポール（南洋理工大学） HKUST（香港科技大学） マラヤ大学（マレーシア）
留学奨励時期 （学年及びクォーター）	ASPIRE UIDC：学部 2~4 年生 第 2 Q ASPIRE Forum Student Workshop：修士・博士課程 第 2 Q AEARU-HKUST Entrepreneurship Bootcamp：学部・修士・博士課程 第 2 Q ASEAN+3 マラヤ大学：学部 夏期休暇中
渡航期間	各プログラムは 1 週間程度実施
おおよその費用	国外は 20 万円程度（渡航費用・現地滞在費用は自己負担）
奨学金の有無	国外は割り当てルールに則り支給できる可能性がある
問い合わせ先	総務企画部企画戦略課国際室企画調整グループ（S6-6） aspire.sciencetokyo@adm.isct.ac.jp

[ASPIRE League]

ASPIRE (Asian Science and Technology Pioneering Institutes of Research and Education) リーグはアジアのトップ理工学系 5 大学（香港科技大学、韓国科学技術院、南洋理工大学、清華大学及び東京科学大学）で 2009 年に設立されたコンソーシアムです。

【1】ASPIRE UIDC（学部学生向け）

2026/6/22 ~ 6/26 NTU シンガポールにて 学際的デザインの実践ワークショップ

【2】ASPIRE Forum Student Workshop（大学院生向け）

2026/7/6 ~ 7/10 NTU シンガポールにて 年ごとのフォーラムテーマに沿ったワークショップ

[AEARU]

AEARU (The Association of East Asian Research Universities / 東アジア研究型大学協会) 東アジアの主要な研究型大学が加盟する研究・教育・学生交流の促進を目的とした大学間コンソーシアムです。

【3】AEARU-HKUST Entrepreneurship Bootcamp 2026（学部・大学院生向け）

2026/7/5 ~ 7/11 HKUST にて 起業家精神を養うワークショップ

[ASEAN+3]

ASEAN（東南アジア諸国連合）加盟国と日・中・韓の主要大学が参加する大学ネットワークです。

【4】ASEAN+3 マラヤ大学サマーキャンプ（学部学生向け）

2026/9/1 ~ 9/12 マレーシア マラヤ大学にて マレーシアの海洋環境について学ぶサマーキャンプ



TAIST- Science Tokyo Student Exchange Program in Thailand

Keyword

#短期 #奨学金 #タイ #インターンシップ
#研究留学

留学先	タイ国立科学技術開発庁 (NSTDA)
留学奨励時期 (学年及びクォーター)	学士課程3・4年生、修士課程学生、博士後期課程学生
渡航期間	2026年5月～2027年3月の間の1～2か月程度 (開始時期はプログラムによる)
およその費用	20万円～25万円
奨学金の有無	条件を満たす場合、奨学金(月額9万円)が支給されます
問い合わせ先	総務企画部国際課国際連携推進室国際推進グループ taist@adm.isct.ac.jp

ブースでできること

- ・プログラム担当者にプログラムの概要・特色について聞く
- ・応募資格やスケジュールについて確認する
- ・実際に留学した先輩の体験談を聞く
- ・プログラム担当者や先輩と相談して自身の留学プランを立ててみる

こんな方におすすめ

- ・初めて留学に行く方
- ・長期留学への足がかりとして短期留学に挑戦したい方
- ・語学留学でない形で英語能力向上に取り組みたい方
- ・費用を抑えたい方
- ・海外の研究機関で研究してみたい方
- ・海外の大学院で講義を受講したい方
- ・現地学生との交流をしたい方

本プログラムのおすすめポイント

- ・派遣先の NSTDA 施設内には科学大オフィスがあります！
(ANNEX Bangkok オフィス) 日泰両スタッフのサポートのもと、安心して研究・交流活動に専念することができます。
- ・物価が安く、生活費を抑えられます。宿泊施設も無料、TAIST 講義も授業料不要です。
- ・渡航日程・インターン先の研究室・研究テーマを自分で選ぶことができます！

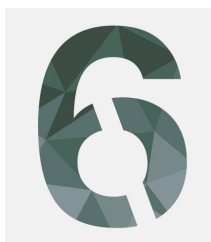
TAIST
Science Tokyo

当日ブース参加予定の先輩学生



環境・社会理工学院 修士2年
永田 彩華さん
(2025年9月1日～10月2日に参加)

生命理工学院 修士2年
和田 日菜子さん
(2025年9月17日～10月21日に参加)



ダブルディグリー・プログラム

東京科学大学・Ecole des Ponts Paris Tech ダブルディグリープログラム

Keyword

#長期 #フランス #ダブルディグリー #奨学金

留学先	Ecole des Ponts Paris Tech (ボンゼシヨセ、フランス)
留学奨励時期 (学年及びクォーター)	修士課程 (3年間)
渡航期間	フランスでの語学研修 (0.5年), ボンゼシヨセ (1.5年), 科学大 (1年)
おおよその費用	1年目: €14,000 2年目は寮に住めないため、生活費が多少上がるが、インターンシップ時は給与が支給されるため、実質的な負担額は1年目よりも低くなる可能性が高い。
奨学金の有無	Erasmus+ 奨学金など
応募時期	学部4年生の6月
問い合わせ先	環境・社会理工学院 千々和 伸浩 教授 (chijiwa.n.2c82@m.isct.ac.jp)

留学フェア当日にハイブリッドで説明会開催 (16:00-17:00 講演会エリア)

国立陽明交通大学 (台湾) とのダブルディグリープログラム

Keyword

#長期 #台湾 #ダブルディグリー #奨学金

留学先	台湾国立陽明交通大学
留学奨励時期 (学年及びクォーター)	修士課程 (工学院電気電子系修士課程において、国立陽明交通大学側と共同研究が可能な教員に合格していること)
渡航期間	台湾国立陽明交通大学の滞在期間は最短1年
おおよその費用	台湾国立陽明交通大学での授業料は免除
奨学金の有無	奨学金等支給あり
応募時期	3月 (台湾国立陽明交通大学が選考を行う)
問い合わせ先	工学院電気電子系 角嶋 邦之 准教授 (kakushima.k.5f4d@m.isct.ac.jp)

== 東京科学大学・清華大学 大学院合同プログラム ==

東京科学大学に2年半在籍し、東京科学大学と清華大学両方の修士学位を取得するダブルディグリープログラム。ナノテクノロジー、バイオ、社会理工学の計3つのコースを設置。清華大学への入学金、授業料の支払は免除。70-200万円の費用 (旅費や生活費等) は自己負担 (奨学金の取得状況による)。4月、5月に説明会を開催! 詳細・登録はこちら→





工・物・環学院合同 学生国際交流プログラム

Keyword

短期 # 研究留学 # 奨学金



留学先	SERP(アメリカ・ヨーロッパ)、AOTULE(アジア)、AOSU(アジア・オセアニア)の協定校の研究室に滞在して研究を行う！
留学奨励時期 (学年及びクォーター)	工学院、物質理工学院、環境・社会理工学院のM1～D3 ※派遣期間中に修士/博士課程であること 応募前に指導教員(アカデミック・アドバイザー)とよく相談すること
渡航期間	3か月程度(60日未満不可)
おおよその費用	50万円～120万円(渡航地域・期間により異なる) SERP、AOTULE、AOSU 協定校は授業料不徴収
奨学金の有無	条件に合う学生は、一部費用をサポート
問い合わせ先	物質理工学院業務推進課 国際交流支援チーム ko.intl@adm.isct.ac.jp

ブースでできること

プログラム担当者に応募や特色、協定校について聞く。留学した先輩たちの話を参考に自分のプランを立てる。応募スケジュールや応募に必要な書類について確認する。



Science Tokyo-MIT Student Exchange Program

Keyword

4か月以上 # アメリカ



留学先	マサチューセッツ工科大学(アメリカ)に留学して、Undergraduate Research Opportunities Program (UROP) で研究もできる！
留学奨励時期 (学年及びクォーター)	学士課程4年生、3月に卒業見込みであること (応募時に学士課程3年生の機械系/電気電子系/材料系/応用化学系/融合理工学系) ※詳細は応募要項参照
渡航期間	学士課程4年生の9月～12月
おおよその費用	150万円程度(ただしMITでの授業料は免除)
奨学金の有無	業務スーパージャパンドリーム財団 留学支援事業への応募を奨励
問い合わせ先	物質理工学院業務推進課 国際交流支援チーム MITプログラム事務局 mitp@adm.isct.ac.jp

ブースでできること

プログラム担当者プログラムの概要・特色について聞く。応募資格やスケジュールについて確認する。実際に留学した先輩の体験談を聞く。



物質理工学院 学生派遣プログラム

Keyword

短期 # 国際交流 # 奨学金



【物質理工学院学生交流プログラム】

留学先	欧米を中心とした研究所や大学
留学奨励時期 (学年及びクォーター)	物質理工学院在籍中の修士課程、博士後期課程
渡航期間	3ヶ月程度 (60日未満不可)
おおよその費用	50万円～120万円 (渡航地域・期間により異なる)
奨学金の有無	原則自己負担だが、別途「工・物・環学院合同学生国際交流プログラム」(C3-a カテゴリー)での派遣に応募、採択された場合は、留学費用の一部支援を受けられる。また、不採択の場合でも、物質理工学院から一部支援が行われる場合がある。
特長	<ul style="list-style-type: none"> ■応募資格は物質理工学院所属の学生 ■海外の研究所での研究活動を行うことが可能 ■英語能力や成績による合否基準は特になし ■書類及び面接選考にて総合的に派遣の合否を判断する
問い合わせ先	物質理工学院国際担当 mct.intl@adm.isct.ac.jp

【物質理工学院 - アーヘン工科大学博士課程学生共同指導プログラム】



留学先	アーヘン工科大学 電気工学・情報技術学部
留学奨励時期 (学年及びクォーター)	物質理工学院在籍中の博士後期課程
渡航期間	アーヘン工科大学での研究指導は、原則、最短でも0.5年以上(通算でも可)であること。なお、標準修業年限の半分以上は本学で指導を受けることが望ましい。
おおよその費用	70万円～120万円 (期間により異なる)
奨学金の有無	原則自己負担だが、物質理工学院から一部支援が行われる場合がある。その場合、研究期間に関わらず、一律の金額で一度のみ支給される。
特長	<ul style="list-style-type: none"> ■応募資格は物質理工学院の博士課程学生或いは修士課程最終学年の学生 ■アーヘン工科大学電気工学・情報技術学部と本学物質理工学院の両方で指導を受けられる。 ■最終的には、本学の学位に加えて、両大学署名のプログラム修了証が授与される
問い合わせ先	物質理工学院国際担当 mct.intl@adm.isct.ac.jp

※当該プログラム初の海外交流学生の受入れが大学ニュースに掲載されました。

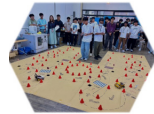




国立台湾科技大学 夏季短期留学プログラム (国立台湾科技大学 2TOP-CDPC プログラム)

Keyword

短期 # 国際交流
台湾



留学先	国立台湾科技大学にて、現地の学生とともに英語で講義を受け、プロジェクト制作に取り組む。
留学奨励時期 (学年及びクォーター)	8月後半の18日間前後 工学院、物質理工学院、環境・社会理工学院に所属する学部生
渡航期間	18日間程度
おおよその費用	約15万円(航空運賃往復約8万+現地食費等2週間3万+α)
奨学金の有無	条件を満たす場合、奨学金支給の可能性あり。期間中の宿泊は台湾科技大学の寮が無償で提供される予定。
問い合わせ先	物質理工学院業務推進課 国際交流支援チーム ko.intl@adm.isct.ac.jp



在 EU 企業インターンシップ

Keyword

4か月以上 # ヨーロッパ (EU) # 奨学金
インターンシップ

留学先	EU加盟国における語学研修機関及び企業
留学奨励時期 (学年及びクォーター)	B3～B4、大学院生
渡航期間	2027年6月～2028年3月(予定) *研修期間:2027年4月～2028年3月(予定)
おおよその費用	私的旅行、物品購入などは自己負担
奨学金の有無	渡航費用、滞在費用として渡欧前に80万円を支給 語学研修時の授業料・宿泊費 企業研修中の経済支援1,000ユーロ程度/月
問い合わせ先	一般財団法人日欧産業協力センター ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ担当 VinE@eu-japan.or.jp

欧州企業でグローバル人材に求められるスキルや経験を積める長期プログラム。将来の日欧経済関係を担う次世代の理工系人材育成を目指しています。1996年以降、修了生は550名を超え、欧州での貴重なインターンシップを通じて得た視野の広さと能力を活かして、産官学のさまざまな分野で活躍しています。



留学と就活

Keyword

#留学と就活 #就活 #キャリア

「留学には行きたいけれど、就活には影響はないの？」

本ブースでは、東京科学大学のキャリアアドバイザーが「留学と就活」に関する皆さんの疑問、不安を解消し、留学を将来のキャリア形成に積極的に活かすコツをアドバイスします。



IAESTE 理工系学生のための 国際インターンシップ

Keyword

#8週間～1年 #短期 #国際交流
#日本でできる国際交流 #インターンシップ

留学先	IAESTE 加盟国（約 80 か国）の企業または教育・研究機関
留学奨励時期 （学年及びクォーター）	学士課程 3 年生以上
渡航期間	8 週間～ 52 週間（夏季 2～3 か月が一般的）
おおよその費用	20 万円～ 50 万円（渡航先、期間により異なる） 渡航費、海外旅行保険、ビザ申請費等は自己負担。 インターン先が住居を提供、生活費、給与を支給。
奨学金の有無	なし
問い合わせ先	IAESTE 事務局：office@iaeste.or.jp

【IAESTE 学生委員団体】

IAESTE のインターンシッププログラムの広報活動と、日本へ派遣される各国インターン生のサポートや交流。インカレサークルで科学大だけでなく、他大学（東京理科大や東京農工大など）の学生とも活動を行っています。

アピールポイント

- ・日本にいながら、ヨーロッパを中心とした世界各国の学生と交流ができ、国際的なネットワークを築ける。
- ・国際的なボランティア活動ができる。
- ・他大学の友人ができる

ブースでできること

- ・ IAESTE の国際インターンシッププログラムに関する情報を聞ける
- ・ IAESTE の学生団体の活動について聞ける
- ・ 応募スケジュールや応募に必要な書類について確認しよう！

問い合わせ先：インスタアカウント

- ・ プログラムについて：iaeste_japan
- ・ 学生委員について：iaeste_japan_tlsc



留学イメージデザインについて



このパンフレットに掲載している、こちらのイメージデザインは、2023年から2024年に派遣交換留学プログラムでヨーロッパに留学した、環境・社会理工学院建築学系の小林凌輔さん（スイス連邦工科大学チューリッヒ校（ETH）、近藤卓海さん（ベルリン工科大学）の作品です。

<制作にあたって>

このデザインは、「留学」という新たな世界への一歩を、飛行機の窓から見える風景で表現しています。山や雲、翼といったモチーフは線と塗りという相反する要素で構成されています。これから出会う新しい世界に対し、固定概念にとらわれず、表層だけではなくその裏側にも目を向けてほしいという思いを込めました。皆さんの留学が、世界を、そして自分自身を見つめ直す良い機会になることを願っています。



留学プログラム診断ページについて



あなたはどんな留学がしたいですか？

本イベントでは、東京科学大学の留学プログラムの半数以上を紹介していますが、「留学ってなに?」「何日行けるの?」「いくらかかるの?」など、ひとことで「留学」と言っても、「留学」に対するイメージは千差万別あると思います。

みなさんが思い描く「留学」ができるよう、診断ツールを作成しました！滞在期間から選んでも、海外でやりたいことから選んでも、今ある語学力から選んでも！

このページを作ってくれたのは、情報理工学院に在籍する学士課程の学生です。みなさんと同じように「留学」ってどんな感じかな…いきたいな…から始まり、2024年の秋から派遣交換留学プログラムでアメリカ・ワシントン大学に留学しました。このツールでレコメンドされた留学プログラムのブースで話を聞いてみると、きっとみなさんが思い描く「留学」が叶うはずですよ。

さっそく QR コードから検索してみてください！
各プログラム担当者が、ブースでお待ちしています！



<作成にあたって>

見やすさを重視して作成しました。留学プログラムを探る際に役に立てたら幸いです。
情報理工学院 修士1年 m.m.

林宣宏 副学長（国際戦略・連携担当）からのメッセージ



科学で世界を良くするために、研究者は世界の本質を知り、理解し、洞察する必要があります。そのためには、その場に身を置き、自分で世界を見聞きして感じる事が何よりも重要です。東京科学大学では多種多様な留学プログラムをたくさん用意しています。

しかし、そういった機会を有効に活用できるのは、どういつ未来を実現するかを夢想し、何処に行つて、何を見聞きし、それをどう活かすかを考え、行動することが出来る君たち自身だけです。また、本学の非常に恵まれた機械を活用できるのは、本学の学生である今だけです。この留学フェアをきっかけに世界に飛び出した君たちが舞い戻つた時の、その目の輝きを見させてもらうことを楽しみにしています。

東京科学大学が定める国際経験について

東京科学大学では、「科学と技術の力で世界に貢献する人材」の育成を大目標に掲げており、そのような人材には、コモンランゲージ（英語等）によるコミュニケーション能力と国際的な実地での経験が必須であると考えています。そして、「東京科学大学の卒業生＝グローバルコミュニティーに受け入れられて活躍できる人材」とするために、本学の大変に恵まれた環境を自主的に活用して国際的な活動へ参加することを促して、ほぼ全ての学生が、修士課程修了までに「国際経験」を経ることを目指しています。

今後、自身のキャリアを築くためには、国際社会に認められて、そこで活躍することが求められるようになります。「東京科学大学における国際経験」の認定を取得していることは、就職活動など卒業直後から始まるキャリアパス形成時には、社会のグローバル化が進むと不可欠の素養として求められるようになります。自身のキャリアを実り豊かなものとするために、本学の恵まれた環境を最大限に活用して、在学中でしか得られない経験を得てくれることを期待します。

本日の「留学フェア」で紹介されている、各種留学プログラムへの参加や、学生団体等が企画開催する、国際交流イベントなどに参加しても、国際経験として認定されるものが沢山あります。国際経験の取得に向けて、積極的に各種プログラムや活動に参加してください。

